

施設基準

当病院では、診療報酬の算定方法（平成20年厚生労働省告示第59号）の規定に基づき、基本診療料の施設基準等（平成20年厚生労働省告示第62号）、特掲診療料の施設基準等（平成20年厚生労働省告示第63号）及び入院時食事療養の基準（平成18年厚生労働省告示第99号）等の規定に従って東北厚生局長に届出を行い、以下のような診療報酬点数を採用しているのでお知らせいたします。

《 令和8年6月1日 改訂 》

【基本診療料に係る施設基準】

- 急性期一般入院料4
- 救急医療管理加算
- 超急性期脳卒中加算
- 診療録管理体制加算2
- 医師事務作業補助体制加算1
[20対1]
- 急性期看護補助体制加算[25対1]
※看護補助者5割未満
(看護補助体制充実加算1)
- 重症者等療養環境特別加算
(201号室、213号室、301号室、
352号室、353号室、552号室)
- 栄養サポートチーム加算
- 医療安全対策加算1
(医療安全対策地域連携加算1)
- 感染対策向上加算2(連携強化加算、
サーベイランス強化加算)

- 患者サポート体制充実加算
- 術後疼痛管理チーム加算
- 病棟薬剤業務実施加算1
- データ提出加算1 [イ]
- 入院支援加算1(入院時支援加算、
地域連携診療計画加算)
- 認知症ケア加算1
- せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 地域医療体制確保加算1
- 特殊疾患入院医療管理料
- 回復期リハビリテーション病棟入院料1
[東4階病棟]
- 地域支援・医薬品供給対応体制加算3
- 継続的に賃上げに係る取組を実施
- 電子的診療情報連携体制整備加算1
(入院)
- 電子的診療情報連携体制整備加算2
(外来)

【特掲診療料に係る施設基準】

- 心臓ペースメーカー指導管理料の注5
に規定する遠隔モニタリング加算
- がん性疼痛緩和指導管理料
- がん患者指導管理料イ・ロ・ハ・ニ
- 小児運動器疾患指導管理料
- 二次性骨折予防継続管理料1・2・3
- 外来腫瘍化学療法診療料1
(連携充実加算、
がん薬物療法体制充実加算)
- ニコチン依存症管理料
- がん治療連携指導料(肺がん)
- 肝炎インターフェロン治療計画料
- 薬剤管理指導料

- 地域連携診療計画加算[脳卒中]
- 検査・画像情報提供加算及び電子的
診療情報評価料
- 医療機器安全管理料1
- 在宅療養後方支援病院
- 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の
注3に規定する遠隔モニタリング加算
- 遺伝学的検査1
- BRCA1/2遺伝子検査
- 検体検査管理加算(Ⅱ)
- 神経学的検査
- CT撮影及びMRI撮影
- 抗悪性腫瘍剤処方管理加算

施設基準

《 令和8年6月1日 現在 》

- 外来化学療法加算1
- 無菌製剤処理料
- 心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
- 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
- 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
- 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
- 人工腎臓
(慢性維持透析を行った場合1)
- 導入期加算1
- 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ストーマ合併症加算
- 輸血管理料Ⅱ
- 輸血適正使用加算
- 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- 麻酔管理料(Ⅰ)
- 保険医療機関間の連携による病理診断
- 看護職員処遇改善評価料39
- 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)及び注5
- 入院ベースアップ評価料(101)
- 心不全再入院予防継続管理料1及び2
- 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
- 救急外来医学管理2及び同注3に規定する救急外来緊急検査対応加算2
- 救急外来医学管理の注7に規定する院内トリアージ実施体制加算
- 救急患者連携搬送料2
- 下肢末梢動脈疾患指導管理加算

【手術に係る施設基準】

- ・ 脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
- ・ 脊髄刺激装置植込術又は脊髄刺激装置交換術
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独法)
- ・ 乳腺悪性腫瘍手術
(乳輪温存乳房切除術 [腋窩部郭清を伴わないもの] (内視鏡下によるものを含む))
(乳輪温存乳房切除術 [腋窩部郭清を伴うもの] (内視鏡下によるものを含む))
- ・ ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)(内視鏡下によるものを含む)
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンポンピング法(ⅠABP法)
- ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術(胃瘻造設術)

【食事療養費に係る基準】

- 入院時食事療養(Ⅰ)
(常勤の管理栄養士が食事療養部門の指導者及び責任者となって、適時、適温の食事を提供。夕食は午後6時以降に提供。)
- 特別食加算
- 食堂加算(全病棟対象)

厚生労働大臣の定める掲示事項

○明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行しております。

なお、明細書は、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合その代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

○患者サポート体制について

医療安全管理者や看護師、社会福祉士等が疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の不安、医療に係る支援について等、様々な相談をお伺いする窓口を設置しています。ご希望の方は患者サポートセンター（入退院支援室）までお申し出ください。

○後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用及び一般名処方について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組み等を実施しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、薬剤の成分をもとにした一般名処方（※）を行っています。また、医薬品の供給不足等が発生した場合には治療計画の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しています。

状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性があります。ご不明な点やご心配なことが等がありましたら、お気軽に主治医又は薬剤師までお尋ねください。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（※）一般名処方とは、お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても、有効成分が同じ複数のお薬で選択することができ、患者さんへ必要なお薬が提供しやすくなります。

○勤務医の負担軽減及び処遇改善について

当院では、医師の労働時間短縮に向けた取り組みとして、地域の保険医療機関との連携強化、連続当直を行わない勤務シフト、当直翌日の業務負担軽減、交替勤務制・複数（チーム）主治医制の導入を行っています。

また、多職種との業務分担として、栄養サポートチームの充実、クリニカルパスの促進、医師事務作業補助者の配置と育成に力を入れております。

厚生労働大臣の定める掲示事項

○看護職員の負担軽減及び処遇改善について

当院では、基準以上の看護師配置、看護補助者の配置と育成、多職種との業務分担を行い、看護職員の負担軽減及び処遇改善に取り組んでおります。

○外来腫瘍化学療法診療料について

当院では、外来でがん化学療法を受けられる患者さんが安心・安全に治療できるよう下記の環境を整備しています。

- 専任の医師、看護師又は薬剤師を院内に常時1人以上配置しています。
- 電話等による緊急の相談等に24時間対応できる連絡体制を整備しています。
【連絡先】 0237-42-2111（病院代表）
【担当】 月～金（休日を除く） 8:30～17:15 ⇒ 外来化学療法室
時間外・休日 ⇒ 救急外来窓口
【その他】 ご連絡の際は、お名前、生年月日、化学療法を受けていることや症状などをお伝えください。
- 急変時等の緊急時に当該患者さんが入院できる体制又は他の保険医療機関との連携により緊急時に入院できる体制を整備しています。
- 実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価・承認する多職種から構成される委員会を開催しています。

○禁煙外来について

当院では、禁煙希望の方、または禁煙をしようとしてもなかなかやめられない方に対し、禁煙のお手伝いができるよう禁煙外来を設けております。
ご希望の方は主治医又は受付までお申し出ください。

○栄養サポート体制について

栄養状態の改善が必要な患者さんに対して、多職種で構成された栄養サポートチーム（NST）で、適した栄養管理を行う活動をしています。

○長期処方・リフィル処方せんについて

当院では、患者さんの状態に応じ「28日以上長期処方を行うこと」と「リフィル処方せんを発行すること」のいずれの対応も可能です。ただし、疾患や薬の種類などにより対応が出来ない場合があります。対応が可能かどうかは、病状に応じて医師が判断いたします。

厚生労働大臣の定める掲示事項

○電子資格確認（オンライン資格確認）を行う体制及び医療DX推進の体制に関する事項について

当院では、マイナンバーカードを利用したオンライン資格確認システムを導入しております。これにより、初診、月初診（その月の最初のご来院）の健康保険証及び限度額適用認定証の確認、受診歴・薬剤情報等の診療情報の取得や活用が出来ます。

※公費負担受給者証や医療証についてはマイナンバーカードでの確認が出来ませんので、お持ちの方は必ず原本をお持ちください。また、マイナンバーカードをお持ちで無い方は、健康保険証もしくは資格確認書をご提示ください。

1. オンライン請求を行っています。
2. オンライン資格確認を行う体制を有しています。
3. 電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しています。
4. 電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制については、現在準備中です。
5. マイナンバーカードの健康保険証利用について、お声がけ、ポスター掲示を行っています。
6. 医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得し活用して診療を行うことについて、当院の見やすい場所及びホームページに掲載しています。

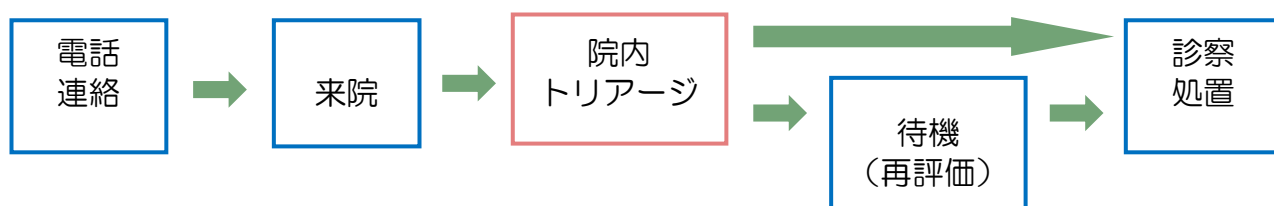
○院内トリアージの実施について

当院では、救急外来で「院内トリアージ」を行っています。診察前に専門知識を有した看護師が患者さんの症状等を伺い、重症度・緊急度を判断して、より具合の悪い方から優先して診察していく方法です。

患者さんの状態によっては、診察の順番が前後することや待ち時間が発生することがあります。また、混雑状況によっては、必ずしもすぐに対応できないこともありますので、ご了承ください。ご理解とご協力をお願いします。

なお、院内トリアージを実施している時間及びトリアージの流れは次のとおりです。

- 平日： 17時15分から翌日8時30分まで
- 土日祝： 終日



看護体制について

《 令和7年11月1日 現在 》

○一般病棟の看護体制について

1日に51人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と21人以上の看護補助職員が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

	看護職員 一人当たりの 受け持ち数	看護補助職員 一人当たりの 受け持ち数
朝8：30～夕方16：30	8人以内	8人以内
夕方16：30～深夜0：30	12人以内	
深夜0：30～朝8：30	13人以内	

○回復期リハビリテーション病棟の看護体制について

1日に9人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と4人以上の看護補助職員が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

	看護職員 一人当たりの 受け持ち数	看護補助職員 一人当たりの 受け持ち数
朝8：30～夕方16：30	8人以内	9人以内
夕方16：30～深夜0：30	20人以内	
深夜0：30～朝8：30	20人以内	

○特殊疾患入院医療管理料算定病室(6床)設置病棟の看護体制について

1日に12人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と5人以上の看護補助職員が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

	看護職員 一人当たりの 受け持ち数	看護補助職員 一人当たりの 受け持ち数
朝8：30～夕方16：30	8人以内	20人以内
夕方16：30～深夜0：30	10人以内	
深夜0：30～朝8：30	14人以内	

院内掲示が義務付けられている手術の実績

(実施症例数は令和7年1月1日～同年12月31日)

・区分1に分類される手術

(件数)

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	1件
イ	黄斑下手術等	0件
ウ	鼓室形成手術等	0件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0件

・区分2に分類される手術

(件数)

ア	靭帯断裂形成手術等	7件
イ	水頭症手術等	2件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
エ	尿道形成手術等	0件
オ	角膜移植術	0件
カ	肝切除術等	1件
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0件

・区分3に分類される手術

(件数)

ア	上顎骨形成術等	0件
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0件
ウ	バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0件
エ	母指化手術等	0件
オ	内反足手術等	0件
カ	食道切除再建術等	0件
キ	同種死体腎移植術等	0件

・区分4に分類される手術

139件

・その他の区分に分類される手術

(件数)

ア	人工関節置換術	32件
イ	乳児外科施設基準対象手術	0件
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	18件
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術	0件
オ	経皮的冠動脈形成術	14件
	急性心筋梗塞に対するもの	1件
	不安定狭心症に対するもの	2件
	その他のもの	11件
	経皮的冠動脈粥腫切除術	0件
	経皮的冠動脈ステント留置術	40件
	急性心筋梗塞に対するもの	7件
	不安定狭心症に対するもの	7件
	その他のもの	26件

保険外併用療養費に係る療養について

◆特別室（特別療養環境室）使用料金について

当院では、特別室使用の方は、特別の料金を負担していただきます。
（1日につきの料金です。）

◆初診に係る特別の料金について

他の保険医療機関等からの紹介によらずに、当院に直接来院された方は、初診料に加算して1,650円を負担していただきます。

ただし、緊急その他やむを得ない事情により他の保険医療機関等からの紹介によらず来院した場合を除きます。

◆入院期間が180日を超えた日以後の入院に係る特別の料金について

一般病棟に180日を超えて入院された場合、入院料に加算して1日当たり1,650円を負担していただきます。ただし、厚生労働大臣が定める状態にある方は除きます。

特別療養環境室の料金及び設備

特別な療養環境を提供する病室として、室料差額料金をお支払いいただく病室は、以下のとおりとなっております。入室を希望される場合は、入院予約時は各診療科、入院後は各病棟にお申し出ください。

区分	料金	東2階病棟	東3階病棟	西3階病棟	西4階病棟	西5階病棟
特別室 A (西病棟)	5,500円 (1日につき)	—	—	360・361	460・461	560・561
特別室 B (東病棟)	5,500円 (1日につき)	211・212 225	308・312 325	—	—	—
特別室 C (東・西病棟)	5,500円 (1日につき)	207・208 210・226	031・032 033・310 311・326	—	452・453	553
個室 (東病棟)	2,200円 (1日につき)	202・203	303・305	—	—	—
2人部屋 (東病棟)	1,100円 (1日につき)	205	321・322 323	—	—	—

設備

特別室A	テレビ・冷蔵庫	バス・トイレ・洗面台		折りたたみベンチ
特別室B		—	トイレ・洗面台	折りたたみベンチ（又はソファ）
特別室C				
個室		—	—	折りたたみベンチ
2人部屋		—	—	—

※上記の特別療養環境室には、収納ロッカー、電気スタンド、小机と椅子を完備しております。

※特別療養環境室使用料金には、消費税が含まれております。

※入院又は退院当日の特別療養環境室使用料は、入院又は退院時の時間に関わらず1日分の料金になります。

※出産にかかるご使用の場合は非課税となりますので、上記使用料金から消費税額を差し引いた額となります。

自費料金一覧表

当院では、健康保険の療養に該当しない保険外負担の料金について、下記のとおり、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いいたしております。

令和8年4月1日現在

材料等

項目	料金
腹帯	620円
マウスウォッシュ 240ml	897円
スポンジブラシ 10本入	680円
スポンジブラシ 30本入	1,452円
マウスジェル 42g	1,650円
口腔ケア用歯ブラシ 1本	165円
指ガード（デンタルブロック）Lサイズ 1個	545円
吸引ブラシ	517円
口腔用ウエットティッシュ 1袋80枚入り	495円
皮膚清浄剤（泡タイプ） 480ml	935円
皮膚保湿用ローション 300ml	1,155円

産婦人科自由診療料金

項目	料金
妊娠反応検査	2,390円
妊婦健診料（初診時）	5,000円
（再診時）	3,000円
乳房管理指導料	2,200円
NST（ノンストレステスト） 1回	1,000円
人工妊娠中絶料 11週まで （麻酔料等を含む）	88,000円
12週以降	分娩管理料に準ずる
人工授精料（AIH）	7,800円
子宮避妊装置（リグ） 挿入料	60,500円
除去料	6,600円

自動車運転支援プログラム料金

項目	料金
基本診察料	4,400円
運転能力評価料	17,600円
ドライブシミュレーター料	6,600円

人間ドック他

項目	料金
日帰り・一般健診	26,000円
日帰り・人間ドック	37,100円
日帰り・脳ドック	39,600円
一泊・人間ドック（男性）	86,200円
一泊・人間ドック（女性）	94,200円
※一泊ドックに脳ドックオプション追加	27,500円
その他各種オプションあり	

洗濯料

項目	料金
小タオル	30円
バスタオル・下着・パンツ・T字帯	50円
パジャマ上下（寝巻き）	110円
毛布	330円

再発行・コピー代

項目	料金
診察券再発行料金	100円
コピー代 1枚	10円
レントゲンコピー代 1枚	1,100円
画像電子媒体作成料 （CD-Rコピー） 1枚	2,750円

その他

項目	料金
浴衣 1枚	1,500円
遺体処置料	6,600円
薬品容器代（小） 1個	30円
薬品容器代（中） 1個	50円
薬品容器代（大） 1個	100円

交通事故の診療点数

項目	料金
交通事故の診療 1点	単価15円

自費料金一覧表

令和8年6月1日現在

文書料

項目	区分	料金
普通診断書	診断書（病院指定）	1,650円
	健康診断書	
	死亡診断書（市町村）	
	死亡診断書（保険会社所定）	
	その他診断書（普通）	
複雑な診断書	生命保険会社の入院証明・診断書	3,300円
	自賠償診断書	
	保険会社照会診断書	
	特定疾患臨床個人票（診断書含）	
	その他診断書（複雑）	
極めて複雑な診断書	厚生・国民年金診断書	4,400円
	身体障害者意見書	
	自賠償後遺障害診断書	
	その他診断書（極複雑）	
簡易な証明書	医療費領収証明書（2ヶ月以内）	550円
	おむつ証明書	
	その他証明書（簡易）	
普通証明書	医療費領収証明書（2ヶ月超）	1,100円
極めて複雑な証明書	自賠償診療報酬明細書（1枚につき）	3,300円

予防接種（小児）

ワクチン名	ワクチン接種料金			
	6歳未満		6歳以上	
	1回目	2回目以降	1回目	2回目以降
五種混合	20,700円	17,780円	19,870円	17,360円
二種混合	7,140円		6,310円	
不活化ポリオ	10,400円	7,370円	9,580円	6,950円
麻しん・風しん混合	10,340円		9,510円	
日本脳炎（ジエビックV）	8,010円	4,980円	7,190円	4,560円
日本脳炎（エチバック）	7,810円	4,780円	6,990円	4,360円
BCG	11,990円		11,160円	
麻しん	7,460円		6,640円	
風しん	7,540円		6,720円	
ヒブ	9,680円	6,640円		
小児用肺炎球菌	12,310円	9,280円		
水痘	9,240円	6,200円	8,410円	5,780円
B型肝炎	7,270円	4,240円	6,450円	3,820円
			6,720円	4,090円
おたふくかぜ	7,700円		6,870円	
ロタウイルス	10,040円	7,000円		
予診のみ	4,400円		3,570円	

予防接種（小児以外）

ワクチン名	検査等料金	ワクチン接種料金		
		1回目		2回目以降
		事前検査あり	事前検査なし	
麻しん	(事前)	4,010円	6,640円	
風しん	1項目	4,090円	6,720円	
麻しん・風しん混合	8,230円	6,880円	9,510円	
おたふくかぜ	2項目以上	4,240円	6,870円	
水痘	10,430円	5,780円	8,410円	5,780円
带状疱疹（シングリックス）			22,000円	22,000円
带状疱疹（水痘ワクチン）			8,800円	
RSウイルス（フルガビド）			26,010円	
日本脳炎（ジエビックV）			7,190円	4,560円
日本脳炎（エチバック）			6,990円	4,360円
A型肝炎			16,000円	13,370円
B型肝炎（ヒ-ダグ）	(事前) 7,970円	4,050円	6,680円	4,050円
B型肝炎（エチバックII）	(事後) 4,370円	4,090円	6,720円	4,090円
破傷風			5,300円	2,670円
肺炎球菌（20価）			12,000円	
肺炎球菌（21価）			14,300円	
肺炎球菌（23価）			9,220円	

検診・らくらく血液検査

項目	料金
便検診 3菌種（赤痢・サルモネラ・下痢性大腸菌）	2,200円
3菌種（赤痢・サルモネラ・O-157）	1,100円
5菌種（赤痢・糞便・O-157・腸炎・ボタニ）	1,650円
虫卵検査	550円
らくらく血液検査 全身チェックセット （血球算定・AST・ALT・γ-GTP・アミラーゼ・総コレステロール・HDL-コレステロール・LDL-コレステロール・中性脂肪・尿酸窒素・クレアチニン・尿酸・鉄・血糖・HbA1c）	2,200円
男性腫瘍マーカーセット （CEA・CA19-9・PSA）	3,600円
女性腫瘍マーカーセット （CEA・CA19-9・CA15-3）	3,600円